「高精度照射技術（強度変調照射・定位照射）を用いた患者個別のテーラーメイド放射線治療の有効性および安全性に関する研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診療を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

１．研究の対象となる方

2015 年 1 月 1 日から 2028 年 12 月 31 日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、放射線治療を実施した患者さんを対象としております。

２．研究の目的

高精度照射技術を用いた患者さん個別のテーラーメイド放射線治療を、安全に多くの方へ提供するためのシミュレーション研究です。放射線治療に使用した画像データ（治療計画に使用した放射線画像および照射時の位置合わせに使用した放射線画像）を用いて、仮想的に高精度照射技術を適応した場合のシミュレーション計算を行います。従来の治療方法と比較した場合の、放射線量および照射位置精度に関する解析を行います。

３．研究期間

病院長の許可後～2029 年 12 月 31 日

４．利用または提供の開始予定日

2024 年 8 月 1 日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

１．試料・情報の内容

診療記録、放射線治療に使用した画像データ、放射線治療計画データ

※この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である水野 統文が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

２．試料・情報の取得方法

放射線治療を実施した際に生じた患者さんの画像データ、計画データおよび診療記録等を用います。

３．試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究責任者

埼玉医科大学総合医療センター　放射線腫瘍科　医学物理士　水野 統文（准教授）

研究実施者

埼玉医科大学総合医療センター　放射線腫瘍科

医師：髙橋 健夫（教授）、河村 英将（教授）、山野 貴史（准教授）、早川 豊和（講師）、内海 暢子（講師）、齊藤 美音（助教）、町田 史晴（助教）、松本 優介（助教）、上野 周一（非常勤講師）

医学物理士：梅田 真梨子（助教）、加藤 唯斗（助教）

埼玉医科大学総合医療センター　中央放射線部

診療放射線技師：塩澤 努（課長補佐）、轟 圭介（主任）、金親 佑弥、吉澤 孝郁

４．試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター　病院長　別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。
利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 放射線腫瘍科 水野 統文
住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981 番地
電話：049-228-3515（土日祝日を除く 9：00～17：00）

〇研究課題名：高精度照射技術（強度変調照射・定位照射）を用いた患者個別のテーラーメイド放射線治療の有効性および安全性に関する研究
〇研究責任者：埼玉医科大学総合医療センター　放射線腫瘍科　水野 統文